

<第159号>

# 事務局だより

平成28年7月8日 発行

現在の会員数

合計 219名

(男性 150名)

(女性 69名)

## □ 互助会からのお知らせ

### ◇ 一泊研修旅行について

例年、弘南バスで企画している「温泉に行こう」に便乗して、研修旅行を実施してきましたが、今回は参加料金が1人 18,800円～19,800円と高額であり、研修場所も昨年、一昨年とあまり変わりません。このため互助会独自での研修旅行を実施できるかどうか検討中です。結果は、次回の事務局だよりでお知らせします。

### ◇ 黒石よされの不参加について

今年の黒石よされは、諸般の事情により不参加となりました。

## □ 7月は「安全・適正就業強化月間！ / 熱中症予防強化月間！」

今月は、安全・適正就業及び熱中症予防の強化月間です。就業中及び就業途上においての事故防止と健康管理に努め、常に「安全第一と安全保護具の着用」を心がけましょう。

### ～これから暑くなる季節「熱中症」に注意！～

「熱中症」とは・・・水分や塩分が失われることで「吐き気」「めまい」「頭痛」など引き起こし、ひどい場合、けいれん・意識を失う事もあります。熱中症に注意を。

### ◇◇◇熱中症の予防◇◇◇

☆ 健康には、常に注意し、仕事の前日は、十分睡眠をとり、万全な状態で就業する。☆  
《作業のときは》

- ① 帽子を着用し、通気性、吸湿性、乾燥性のある下着を着用する。
- ② 風通しの良い日陰や涼しい場所で休憩をとる。
- ③ こまめに「水分と塩分」補給を心がけて下さい。

※ もし！熱中症が疑われる場合、首や脇、足の付根部などを冷やし、早めに病院へ。

## □ 事務局からのお知らせ 《重要!》

市役所から、草刈り作業者は、講習や安全衛生教育を受けているかという問合せがありました。特に官公庁の作業は、刈払機械取扱作業安全衛生教育の終了者が望ましいということで、今後は、安全教育修了者による作業要請が求められる傾向にあります。

よって、取得者の把握のため、草刈り作業従事者や希望している会員の中で、刈払機械の安全衛生教育を受け、終了証をお持ちの方は事務局までご連絡ください。

### 《刈払機取扱作業者とは》

刃やワイヤーをエンジン駆動で回転させ、草を刈る機械を使用して草刈り等の作業を行う者で、刈払機取扱作業安全衛生教育を終了した者のことを言います。

## □ 理事長のつぶやき ~笑う門には福来たる~

小生の好きな落語に「花見酒」という咄がある。その一節に『酒のない国へ行きたい 2日酔い、また3日目に帰りたくなる』という処が気に入っている。小生は、昨年4月から酒が呑めない状況で以来1年3ヶ月間、酒を口にしていないが、汗が吹き出す頃となったので冷えたビールは旨いだろうなあと思っている。今の体調では、『酒の顔も見たくない2日酔い、それでも匂いを嗅ぎたい自分が居る』になるかも・・・。

落語に限らず、大きく口を開けて笑うことは健康に良い事だと言われる。医者ではないので、健康法などは知る由もないが、日本には“笑い講、という行事や「笑う門には福来たる」の説もあり、笑いには健康と幸福がやってくるという位だから、効果があるという証明？だろう。

小生の場合は、笑いが好きなのでTVの落語番組やCDなども持っているが、家では駄洒落を飛ばして家族からは冬でもないのに寒いとか、キモイとかよく言われる。

そこで、今回は小生にとって、笑いを誘う、笑いの肝と思える話を身内や友達から仕入れた9題を紹介したいと思います。

1. (カミさんの話・保育園勤務時代) 「先生もパパー」保育士さんの毛深いスネ毛を見た園児が発した言葉。カミさんも実は・・・。
2. (娘が小学校の時代) 「〇〇ちゃん風呂見て来て」ハイと言って風呂場へ行って戻って来た娘が「見て来たー」と言ったが、ただ風呂場を覗いただけだった。
3. (夫婦喧嘩の友達の話) 「お前のような奥さんは最低だ」と云われた妻が「そんな人と一緒に生活している貴方はどうなの？」云われた。
4. (結婚記念日の夫婦の会話) 「貴方は私と結婚して後悔はない？」と云われた旦那が「君と結婚して耐える強さを知ったので感謝している」と。
5. (叔母さんの教諭時代の話) 生徒が先生に「先生、赤と白のチョーク下さい」、先生が「青も黄色もあるよ、要らない」と云うと、生徒は先生の言葉に釣られて「要りません」と。
6. (友達の事を愚痴ったら妻が) 「あいつどうしようもないアホな奴だ」と云ったら、「だからと文句言うなら友達止めたら」キツク妻に言われる。
7. (認知症の母の話) 「人の財布を勝手に開けて何だば」と怒ったら、「開けて見ねばわがねー」だって。
8. (シワが増えてきたカミさんに) シワも白髪も増えた妻に「美貌はどこに」、すると旦那を指さし、「シワ寄せはここに。」?
9. (シルバーの事務所で) 職員が机の角に思いっきり手をぶつけて痛がっているのを見て「死んでねが、死んでれば後で香典あげる」と云ったら、何を云っているのか分からないと若い人たちは云う。青アザができることを津軽弁で「死ぬ」という言葉を知らなかったのである。説明が大変だった(大笑い)。ということで、くだらない話を紹介したが及第点(9題)はつかないのでこの辺で・・・。

発行 公益社団法人黒石市シルバー人材センター

〒036-0306 青森県黒石市大字内町61番地1

TEL 0172-52-5131

緊急連絡先 080-6011-5131